

木造阿弥陀如来坐像 1 軀

木造阿弥陀如来坐像

もくぞうあみだによらいざぞう

分野／部門

有形文化財／美術工芸品〔彫刻〕

所有者

宗教法人 延寿寺(えんじゅじ)

所在地

大阪市住吉区山之内元町 14－13

紹介



木造阿弥陀如来坐像(延寿寺)

延寿寺は、住吉区山之内元町に所在する、天台真盛宗(てんだいしんじょうしゅう)の寺院である。本尊の阿弥陀如来坐像は像高 53.5 センチメートル、本堂中央の須弥壇上にまつられる。定朝様を呈する寄木造の彫眼像であり、浅い彫口の優美な衣文と穏やかな表情が特色である。制作年代は12世紀にさかのぼる。市域に伝来する貴重な中世彫刻の一例である。